

第16回 2016.11.6 SUN 10:15~16:30 御茶の水ソラシティカンファレンスセンター 日本訪問歯科医学会

プログラム・抄録集

ミールラウンドから口腔リハビリテーションまで — 世界に誇る訪問歯科診療 —

シンポジウム「病院・介護施設でのNST・ミールラウンドの実際」

特別講演「闘病経験の視点からみた口腔ケアとリハビリテーション」

ランチョンセミナー「新しいコンセプトの義歯洗浄剤“Etak[®] Oral Care 24 義歯防菌スプレー”について」

会員口演・ポスター発表 スマイルフォトコンテスト

【同時開催】 認定訪問歯科コーディネーター講座「訪問歯科 医療事務講座」

認定訪問歯科衛生士講座「富山型セイダ式誤嚥性肺炎入院ゼロ — 簡単口腔ケア週2回法 —」



一般社団法人
日本訪問歯科協会



第16回 日本訪問歯科医学会 プログラム・抄録集

ご挨拶	2
会場・交通案内	3
会場内案内	4
プログラム	5
医学会・認定講座 参加の注意事項	6
シンポジウム「病院・介護施設でのNST・ミールラウンドの実際」	7
特別講演「闘病経験の視点からみた口腔ケアとリハビリテーション」	9
ランチョンセミナー「新しいコンセプトの義歯洗浄剤 “Etak [®] Oral Care 24 義歯防菌スプレー”について」	11
会員口演	13
ポスター発表	14
認定訪問歯科コーディネーター講座「訪問歯科 医療事務講座」	15
認定訪問歯科衛生士講座「富山型セイダ式誤嚥性肺炎入院ゼロ ― 簡単口腔ケア週2回法 ―」	16
出展企業一覧	17



ご 挨 拶

この度、2016年11月6日(日)に第16回日本訪問歯科医学会を御茶の水ソラシティカンファレンスセンターで開催させていただくことになりました。

我が国は、世界一の高齢化社会と言われます。高齢化率では平成25年に25.1%となりました。これは世界一の高齢化率で世界のどの国も達していません。そんな超高齢化社会で行われている訪問歯科診療も、「治療からケアへ、ケアからリハへ」と年々進化を続けております。

そこで、第16回日本訪問歯科医学会のテーマは「ミールラウンドから口腔リハビリテーションまで ―世界に誇る訪問歯科診療―」とし、世界一の高齢化社会の中で、最先端の訪問歯科診療の実際を考える機会になればと考えております。

プログラムとしては、シンポジウムでは、「病院・介護施設でのNST・ミールラウンドの実際」について、医療法人永寿会 陵北病院 歯科診療部長 阪口英夫先生を座長に、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士の立場からの講演とディスカッションを行っていただきます。そして、特別講演として、「闘病経験の視点からみた口腔ケアとリハビリテーション」について、公立大学法人九州歯科大学 歯学科 老年障害者歯科学分野 教授 柿木保明先生が自らの約6か月間の闘病体験を経て、見事職場へも復帰された経験をもとに口腔ケア・リハビリテーションについてご講演いただきます。

また、サブ会場では、認定訪問歯科コーディネーター講座を開催いたします。この講座では、訪問歯科診療に必要な文書作成について解説いたします。さらに認定訪問歯科衛生士講座では、「富山型セイダ式誤嚥性肺炎入院ゼロ」をテーマに介護施設で“誤嚥性肺炎入院者0人”を10か所で達成した口腔ケア方法を実習形式で開催いたします。さらに、地域で活動している会員の歯科医院より、会員口演・ポスター発表も実施いたします。

今回の日本訪問歯科医学会が、訪問歯科診療に取り組まれている皆様にとって有意義な医学会になりますよう、皆様のご協力とご参加をよろしくお願い申し上げます。

日本訪問歯科医学会
学会長 野坂 洋一郎

会場・交通案内

お客様用の駐車場はご用意がございません。
ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

◆交通

JR中央線・総武線「御茶ノ水」駅

聖橋口から 徒歩1分

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅

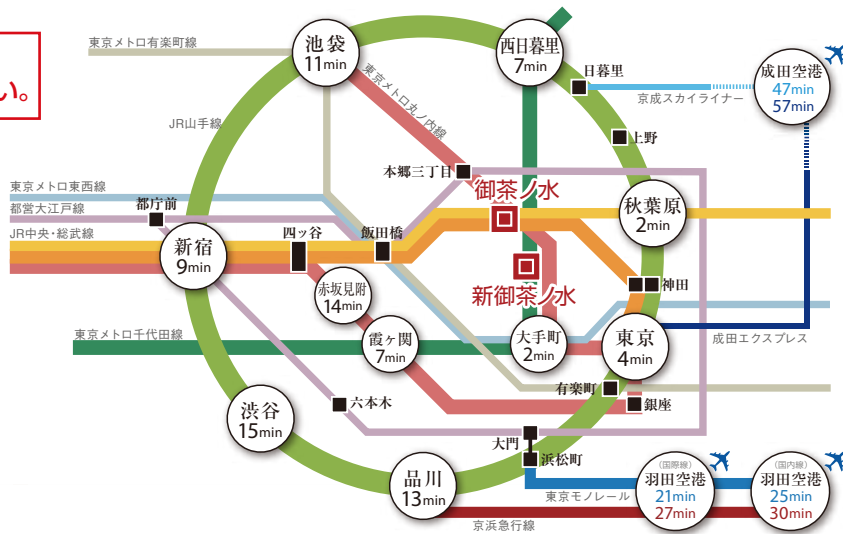
B2出口【直結】

東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅

出口1から 徒歩4分

都営地下鉄 新宿線「小川町」駅

B3出口から 徒歩6分



sola city Conference Center ソラシティ カンファレンスセンター

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台4-6
御茶ノ水ソラシティ
TEL:03-6206-4855
FAX:03-6206-4854
mail:info-cc@solacity.jp

- Sola city Hall ソラシティホール …2 階
- Terrace Room テラスルーム …2 階
- Room A, B, C, D …1 階
- Office カンファレンス管理室 …1 階

会場内案内



は出展ブースになります。詳細は17,18ページをご覧ください。

認定訪問歯科衛生士講座受付

sola city Conference Center

第16回 日本訪問歯科医学会 プログラム

11 / 6 (日)	メイン会場 ソラシティホール	サブ会場 Terrace Room	ポスター 発表	スマイルフォト コンテスト	出展ブース
		8:50～ 認定講座受付	ポスター設置	投票開始	ブース設置
9:00	9:00～ 総会受付	9:05～10:05 認定訪問歯科コーディネーター講座 『訪問歯科 医療事務講座』	ポスター展示	写真展示	出展ブース展示
9:30	9:15～09:50 第17回日本訪問歯科協会総会 認定授与式				
10:00	9:50～ 医学会受付				
10:30	10:15～10:30 開会式				
11:00	10:30～12:00 シンポジウム 『病院・介護施設での NST・ミールラウンドの実際』				
11:30					
12:00		12:50～ 認定講座受付			
12:30	12:15～12:55 ランチョンセミナー				
13:00					
13:30	13:10～14:30 会員口演	13:10～14:30 認定訪問歯科衛生士講座 『富山型セイダ式誤嚥性肺炎入院ゼロ ― 簡単口腔ケア週2回法 ―』			
14:00					
14:30					
15:00	14:50～16:20 特別講演 『闘病経験の視点からみた 口腔ケアとリハビリテーション』		ポスターセッション 審査	投票〆切	
15:30			ポスター展示	写真展示	
16:00					
16:30	16:20～16:30 表彰・閉会式				
			ポスター撤去	写真撤去	ブース撤去

※ プログラムは変更することもあります。予めご了承ください。

医学会・認定講座 参加の注意事項

1.

本医学会・認定講座におきまして、録音・録画はご遠慮させていただいております。
また、携帯電話もマナーモードにお切り替えのうえ、会場内での通話はご遠慮ください。
2.

ゴミは会場内の所定のゴミ箱にお捨ていただきますようお願いいたします。
3.

館内は禁煙です。所定の喫煙所をご利用ください。
4.

認定講座(サブ会場)・医学会(メインホール一部)会場内には、机のご用意がございません。
メモを取られる方は、下敷き・クリップボードをご持参ください。
5.

主催者が記録した医学会・認定講座の参加者の映像・写真・記事記録などは主催者に帰属します。
また、この記録のメディアへの掲載権は主催者が有します。写真・映像掲載などに問題ある場合は
スタッフにお申し出ください。
6.

『第16回日本訪問歯科医学会』の受付は9:50から開始となります。参加票を必ずお持ちください。

●『第16回日本訪問歯科協会総会』に参加される方(正会員のみ)

9:00よりメイン会場にて受付を開始します。総会開始は、9:15からです。

●正会員以外の方

当日9:50までは、『第16回日本訪問歯科協会総会』メインホールにて開催されております。
正会員以外の方は9:50までは、会場内にご入場できませんので予めご了承ください。

●認定訪問歯科コーディネーター講座にお申込みの方

8:50よりメイン会場にて受付を開始します。認定訪問歯科コーディネーター講座の参加票と
第16回日本訪問歯科医学会の参加票の2種類をメイン会場受付にお渡しください。

●認定訪問歯科衛生士講座にご参加の方

12:50よりサブ会場にて受付を開始します。認定訪問歯科衛生士講座の参加票は、
サブ会場受付にお渡しください。
7.

受付で名札をお渡しします。会場内(ロビーを含め)では、必ず見やすい位置にお吊り下げください。
8.

お帰りの際は、アンケート用紙と名札を受付スタッフにお渡しください。

病院・介護施設での NST・ミールラウンドの実際

座 長



医療法人永寿会 陵北病院 歯科診療部長
歯学博士
阪口 英夫 氏

1962年 東京都出身
1989年 東北歯科大学 歯学部卒業
1992年 医療法人尚寿会 大生病院 歯科 勤務
1999年 東京医科歯科大学歯学部 高齢者歯科学講座 非常勤講師
2005年 明海大学歯学部 社会健康科学講座 口腔衛生分野 講師
2005年 日本大学歯学部 摂食機能療法学講座 医員
2006年 奥羽大学歯学部 高齢者歯科学講座 講師
2014年 東京医科歯科大学 医歯学総合研究科卒業
2014年 医療法人永寿会 陵北病院 歯科診療部 歯科診療部長
現在に至る

日本老年歯科医学会理事
日本病院歯科口腔外科連絡協議会理事
日本口腔ケア学会評議員
日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員
社会歯科学会評議員
日本歯科医学会「口腔ケアに関する検討委員会」委員
日本慢性期リハビリテーション協会 摂食嚥下委員会委員長
日本障害者歯科医学会 医療保険委員会副委員長
日本老年歯科医学会 用語委員会副委員長
教育問題検討委員会委員
日本口腔ケア学会 ガイドライン委員会委員

平成28年度の診療報酬改定では、病院における栄養サポートチーム加算において、歯科医師が参加した場合を評価した項目が医科診療報酬に新設されました。

これらの病院や施設で行われている栄養ケアに関するカンファレンスやミールラウンド、NST回診などに歯科医師が参加した場合には、歯科医療機関にも診療報酬が与えられることになりました。この改定によって、病院や施設側は、新たな視点での栄養サポートチームの展開に期待しています。

そこで、今回のシンポジウムでは、病院や介護施設でのNST、ミールラウンドの実際、また、歯科医師・歯科衛生士が栄養サポートチームに参加するためには、どのような取り組みをする必要があるのかをディスカッションします。

シンポジスト



社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院 診療部長
糸田 昌隆 氏

1988年 岐阜歯科大学(現朝日大学)卒業
1990年 大阪歯科大学 補綴学第2講座入局
1991年 若草第二竜間病院(現わかくさ竜間リハビリテーション病院)非常勤勤務、同年 常勤勤務 歯科医長
2004年 わかくさ竜間リハビリテーション病院 診療部長
歯科・リハビリテーション科 診療部長 / 大阪歯科大学 大学院非常勤講師 / 大阪保健医療大学 非常勤講師
/ 全国老人保健施設協会 学術委員 作業部会部会長 / 大阪府歯科医師会 老人歯科保健推進部会 委員
/ 日本口腔リハビリテーション学会 指導医・認定医 / 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 認定士 / 日本口腔ケア学会 理事 指導者 など



社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院 歯科衛生士
今井 美季子 氏

2000年 学校法人 玉手山学園 関西女子短期大学 保健科歯科衛生士コース入学卒業
2000年 社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院



医療法人社団 永生会 永生病院 栄養科係長 管理栄養士
岡部 貴代 氏

1996年 東京農業大学 卒業
1996年 (株)グリーンハウス入社
1998年 医療法人社団永生会永生病院栄養科入職
2000年 同院を退職
2001年 医療法人社団聖水会高山クリニック入職 非常勤勤務(透析患者の栄養指導)
2004年 医療法人社団樺会北八王子クリニック入職 非常勤勤務(慢性腎不全・透析患者の栄養指導)
2005年 同法人小平北口クリニック兼務
2008年 同法人退職
2010年 医療法人社団永生会永生病院復職、現在に至る
静脈経腸栄養(TNT-D)管理栄養士 / 栄養経営士

闘病経験の視点からみた 口腔ケアとリハビリテーション

柿木 保明 氏 公立大学法人九州歯科大学 歯学科 老年障害者歯科学分野 教授



気がついたときは、ベッドの上でした。鼻には経管栄養のチューブが入り、気管切開をされていたので、声は出ませんでした。周りの人からは、意識がないと思われていたようですが、すべての音は聞こえていました。以前の講演などでも説明していましたが、その通りでした。意識が無いのではなく、反応できないのです。

その日、私は、附属病院の会議に参加していたのですが、くも膜下出血で倒れて、救急車で総合病院に搬送され、緊急の脳外科手術が行なわれた後だったようです。脳動脈瘤の破裂によるもので、仮に見つかっていても手術はしていない程度の大きさだったと後日、聞きました。

入院は4箇所の病院で約6か月間にわたりましたが、今では、リハビリテーションや治療を経て、麻痺も無く、後遺症もほとんど無い状態で、職場にも完全復帰できました。今回の発病と闘病から、いろいろなことを学ぶことができました。その経験から、口腔ケアとリハビリテーションの実際および訪問歯科診療の現場で気をつけるべき点について、お話できればと思います。

今回の復帰は、適切な脳外科手術はもちろんですが、それに付随した漢方薬の効果と、東洋医学的な応用をしたリハビリテーションの効果に助けられました。また、必ず治るぞという気力とともに、東洋医学的なアプローチも、

ケアやリハビリテーションに有用ということが再確認できました。いろいろな職種の方に関わってもらいましたが、それぞれの方の悩みも知りましたし、逆に自分が弱った時に周りの人達の人間性や本音が分かることも知りました。とくに、主治医の意見や知識が命を左右することも再確認できましたし、素晴らしい主治医にめぐり合うことの大切さも知りました。主治医や病院の選び方についてもお話できればと思います。

私の経験談から、医療の実態と口腔ケアとリハビリテーションのあり方を理解していただき、多くの患者さん方を救う一助になれば望外の喜びです。

講師プロフィール

1980年 九州歯科大学卒業
1980年 産業医科大学附属病院歯科口腔外科 専修医
1981年 国立療養所南福岡病院 歯科医師
1988年 同 歯科医長
2005年 九州歯科大学 教授 摂食機能リハビリテーション学分野
2010年 九州歯科大学 附属図書館長 兼 口腔保健学科長
2012年 九州歯科大学附属病院 副病院長
2013年 同 病院長(2016年3月まで)

- 日本障害者歯科学会 理事、指導医
- 日本老年歯科医学会 理事、指導医・専門医
- 日本歯科東洋医学会 理事、教育カリキュラム委員長
- 日本口腔ケア学会 理事、認定指導者
- 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 認定士(歯科医師)
- 福岡口腔ケア研究会・会長
- 介護支援専門員、労働衛生コンサルタント、その他

〔主な著書〕

『歯科漢方ポケットブック』著 / 永末書店(2014)
『歯科医師・歯科衛生士ができる舌診のすすめ』編著 / ヒューロン(2010)
『口腔乾燥症の臨床』編著 / 医歯薬(2008)
『看護で役立つ口腔乾燥と口腔ケア』編著 / 医歯薬(2005)
『唾液と口腔乾燥症』編著 / デンタルハイジーン別冊 医歯薬(2003)
『臨床オーラルケア』編著 / 日総研(2000)
『障害者歯科ガイドブック』分担執筆 / 医歯薬

〔TV出演、国際学会等〕

『たけしの家庭の医学』テレビ朝日系列(2010年3月2日)
『世界一受けたい授業』日本テレビ系列(2012年5月12日)
『駆け込みドクター』TBS系列(2013年9月22日)
『ホンマでっか!?TV』フジテレビ(2014年6月4日)
『たけしの家庭の医学』テレビ朝日系列(2014年11月4日)
『駆け込みドクター』TBS系列(2014年11月9日)
『たけしの家庭の医学』テレビ朝日系列(2015年8月11日)
第21回国際障害者歯科学会 特別講演
『Dry mouth of the Elderly』(2012年10月29日 メルボルン)

新しいコンセプトの義歯洗浄剤 “Etak® Oral Care 24 義歯防菌スプレー”について



二川 浩樹 氏

広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 口腔生物工学分野 教授

歯学博士 日本補綴歯科学会専門医・指導医 Infection Control Doctor

1990年代の後半から現在にかけて、介護・寝たきり老人の問題などを背景にデンチャープラークの生体に対する為害性が注目され、義歯洗浄の重要性が大きく取り扱われるようになってきました。また、最近では超高齢化が急速に進み、肺炎が日本人の死因の第3位になり、特に誤嚥性肺炎は高齢者の死因の第1位になっています。このような観点からも、義歯表面も含めて口腔内の微生物コントロールはより重要性を増しています。このような中、義歯洗浄剤は2000年以降も多様化し、また新しいメカニズムでプラークコントロールを行う洗浄剤も市販されるようになってきています。

現在、義歯洗浄剤の製品数は非常に多くなり、製品によっては一般の患者さんが薬局などで入手可能な市販品、歯科医院専売の洗浄剤、あるいは歯科医院専用の洗浄剤などが販売され、また効果の主体や洗浄剤の特徴もバラエティに富んでいます。したがって、我々、歯科医療人は製品の個々の特徴やコンセプトをしっかりと把握し、現場でのプラークコントロールにおいて使い分けていかなければなりません。

本セミナーでは、デンチャープラークや義歯の汚れについて一般的な概念や、市販義歯洗浄剤の特徴、使い分け、効果などについてお話し、私どもの研究室で開発した固定化抗菌成分Etak®を主成分とした、使用すれば使用するほど義歯表面が抗菌加工され、バイオフィルムが形成されにくくなるという新しいコンセプトの義歯洗浄剤「Etak® Oral Care 24 義歯防菌スプレー」の特長や、介護老人保健施設での活用事例などについてご紹介させていただきます。

● デンチャープラークの為害作用

口腔への為害
デンチャープラークに存在する微生物の菌体成分やその代謝産物あるいは毒素などによって床下粘膜の炎症すなわち軽度性口内炎が引き起こされることが知られている。

隣在歯への波及
オーバーデンチャーやパーシャルデンチャー装着者の場合、デンチャープラーク中の微生物が、隣在歯や残存歯のデンタルプラーク、歯周ポケット内微生物などと共感染し、歯および歯周組織に伝播して行くと考えられる。また、歯肉や残存歯の根端の歯肉に歯肉炎が引き起こされる危険性が指摘されているので注意が必要である。

軟組織への波及および侵入
ホルモン異常などの全身疾患、悪性腫瘍およびその治療、全身の抵抗力の減退、高齢者・小児などでは口腔軟組織あるいは口腔部にカンジダ症を認める場合がある。このような潜在性カンジダ症では上気道組織へのカンジダの侵入がみられると同時にカンジダによって発生される腫瘍による組織破壊を伴っている。

咽頭への波及
AIDSなどのように免疫力が著しく低下している場合には、咽頭に菌血症の波及が疑われるが、種別性カンジダ症の病原中心と考えられている。

全身への伝播
デンチャープラーク中の微生物の菌体により、呼吸器系への感染、誤嚥あるいは持続的な嚥下により消化器系への感染が引き起こされることが指摘されている。このように、義歯表面に形成された微生物「住みか」は、全身への感染源の波及の「リザーバー」として振舞っている。また、歯肉や残存歯の歯肉によって、口腔内微生物が血流内に侵入し、菌血症や心内膜炎などの心臓疾患や循環器系への感染が引き起こされることも指摘されている。

デンチャープラークに棲息する微生物
義歯表面に形成される微生物バイオフィルムすなわちデンチャープラークから、口腔や歯肉病関連細菌、肺炎起炎菌、消化管感染菌など非常に多くの病原微生物が検出される。

呼吸器感染
心疾患
血行性感染
消化管感染
歯肉の炎症など

出所：『デンチャープラークフリーの最前線（浜田泰三、二川浩樹、夕田貞之）』デンタルダイヤモンド 2002より

講師プロフィール

- 1986年 広島大学歯学部卒業、同大学大学院入学
- 1990年 広島大学大学院歯学研究科修了、歯学博士
- 2005年 歯学部附属病院講師を経て、広島大学歯学部教授、広島大学病院口腔検査センター長
- 2012年 広島大学大学院医歯薬保健学研究院教授、広島大学歯学部副学部長

● 口演 1 ● 13:10～13:30

訪問歯科診療における 嚥下内視鏡を用いた食支援への取り組み



医療法人悠生会 宇川歯科（兵庫県）
高垣 喬三 氏

これからの訪問歯科診療に求められるのは、キュアからケア、そして食支援ではないかと考えます。食支援とは、患者の機能を正しく評価し、残っている機能を最大限使って食事をしてもらうことですが、実際には、在宅や施設において、嚥下状態に食事形態が見合っていないケースが多く見られます。今回は、当院が行っている嚥下内視鏡を用いた食支援への取り組みや、多業種との連携の仕方、今抱えている課題などについてご紹介いたします。

● プロフィール ●

2009年 大阪大学歯学部卒業 / 2009年～2014年 大阪大学大学院歯学研究科有床義歯補綴学・高齢者歯科学分野 / 2015年より医療法人悠生会勤務
歯学博士 / 日本補綴歯科学会補綴専門医 / 臨床研修指導歯科医

● 口演 3 ● 13:50～14:10

他職種連携 歯科衛生士からケアマネジャー・介護職への 転職者との関わりと思い



医療法人社団将斗会 樋口歯科医院（岡山県）
樋口 亜由子 氏

訪問歯科診療をおこなう上で、他職種連携が重要とされるなか、歯科系の資格を持ったケアマネジャーの存在は、訪問歯科診療だけでなく、患者さんの口腔環境や他のケアマネジャー・介護職などにも好影響を与えています。今回は、私が訪問歯科診療をおこなう中で出会った、歯科衛生士資格を持ったケアマネジャーや介護職の訪問歯科診療に対する思い、また、他のケアマネジャーとの違いなど感じたことや経験をご報告いたします。

● プロフィール ●

2003年 朝日大学歯学部卒業 / 2003年～2007年 香川大学医学部歯科口腔外科学講座 / 2007年～2014年 樋口歯科医院勤務 / 2008年 樋口クリニック歯科勤務 / 2010年～2013年 吉備国際大学短期大学部非常勤講師 / 2013年 順正高等看護福祉専門学校非常勤講師 / 2014年 医療法人社団将斗会 樋口歯科医院勤務

● 口演 2 ● 13:30～13:50

歯科訪問診療時の 感染予防対策マニュアル作成について



医療法人 優寿会 本山歯科医院 理事長（愛知県）
竹内 俊充 氏

私たちが取り組んでいる訪問歯科診療とは、特殊な環境で歯科診療をおこなうことでもあります。そのため、今までの「外来歯科医院での感染予防対策」があてはまらない場合が多くありました。これまで試行錯誤で「感染予防対策」をおこなってきましたが、当院の基準を統一して、スタッフのみんなが分かりやすいようにマニュアルにまとめることになりました。今回は、このマニュアルの作成とその内容についてお伝えしたいと思います。

● プロフィール ●

1997年 愛知学院大学歯学部卒業 / 2001年 愛知学院大学 大学院歯学研究科卒業 / 2001年 愛知学院大学歯学部非常勤助教 / 2005年 本山歯科医院開業 / 2010年 医療法人優寿会設立
歯学博士 / 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会会員 / 日本老年歯科学会会員 / 日本口腔ケア学会会員

● 口演 4 ● 14:10～14:30

ふれあい歯科グループの ゼロから始めた訪問歯科診療の2年半 “インフォームド・コンセントへつなげる講演会の取り組み”



ふれあい歯科グループ 代表（東京都）
長谷川 浩之 氏

昨今、インフォームド・コンセントの重要性が問われており、ご家族とのコミュニケーションが重要となっています。施設においても介護スタッフの方々に「口腔ケア」と「咬めること」の重要性をご理解頂くことで、私共もスムーズに仕事をさせて頂けると感じています。実際に、私共は様々な施設等で、ご利用者ご家族向け、施設介護スタッフ向けに講演会を開催して参りました。今回は、私どもの訪問歯科診療への2年半の取り組みをご紹介させていただきます。

● プロフィール ●

1988年 鶴見大学歯学部卒業
医療法人社団浩昭会理事長 / ふれあい歯科グループ代表 / 日本顎咬合学会認定医 / ドライマウス研究会認定医 / 歯科心身医療協会認定医 / 国際歯周内科学研究会会員 / 日本歯周病学会会員 / 日本口腔インプラント学会会員 / 日本審美歯科学会会員等

● ポスター 1

訪問歯科診療における サービス担当者会議の活用



ふれあいの杜歯科クリニック 副院長（北海道）
虎谷 彌 氏

訪問歯科診療をスムーズに進めるためには、患者さんの既往歴と現状の生活状態を把握するために、担当ケアマネジャーや介護サービスに関わる方々との多職種連携が重要となります。この度は、いま注目されている多職種連携において、サービス担当者会議の活用の実際とメリットについて、私たちの事例をもとにご報告いたします。

● プロフィール ●

北海道大学歯学部卒業
北海道大学歯学部大学院卒業
ふれあいの杜歯科クリニック勤務

● ポスター 3

訪問歯科診療における コミュニケーションの重要性 —意思表示の難しい要介護高齢者—



医療法人社団大栄会
名古屋桜通デンタルクリニック・知立デンタルクリニック（愛知県）
大橋 新史 氏

意思表示の難しい要介護高齢者の患者さんに対して、患者本位の歯科診療を実現するため、患者さんをよく知る施設のスタッフやご家族とのコミュニケーションを通し、患者さんの意思を理解するように努めています。患者さんとの信頼関係は、主訴や治療中の部位の経過確認を容易にします。今回は、患者さん、ご家族、施設スタッフ、それぞれのコミュニケーションの方法やポイントについてご報告いたします。

● プロフィール ●

松本歯科大学卒業
愛知学院大学大学院卒業
医療法人社団大栄会（名古屋桜通デンタルクリニック、知立デンタルクリニック）勤務

● ポスター 2

訪問診療において タンパク分解型除菌水を局所使用し 症状が改善した例



医療法人顕樹会 本田歯科クリニック（京都府）
船山 高明 氏

訪問診療における対象患者は、長期にわたり多剤薬剤が投与され、体力的に衰えた有病者が大多数であり、根本的治療が困難な場合も多くあります。さらに、一旦口腔内に炎症、疼痛が認められた場合、通常の消炎処置等の治療を行っても症状が改善しない場面が見られます。今回は、当院の院内及び訪問診療において通常用いている口腔内洗口用のタンパク分解型除菌水を使用することで、このような場面に對し効果が認められた事例について私見をふまえてご紹介いたします。

● プロフィール ●

1991年 岡山大学歯学部卒業
現在、医療法人顕樹会 本田歯科クリニック訪問診療部勤務

[同時開催]認定講座

サブ会場 Terrace Room ● 9:05～10:05

認定訪問歯科コーディネーター講座 訪問歯科 医療事務講座

訪問診療は外来と比べて、提供する文書の種類が多かったり、介護保険の請求が発生したり非常に複雑です。
また、高点数での個別指導にあたっても安心して訪問診療に取り組むためには、まず医療事務をしっかり理解する必要があります。
しかし、実際の医療事務は、レセプトだけでなく、提供文書を作成するにも時間が取られてしまいます。この講座では、訪問歯科診療に必要な文書作成について解説いたします。

講師



一般社団法人 日本訪問歯科協会
医療事務研究班
畔地 琳琳 氏

サブ会場 Terrace Room ● 13:10～14:30

認定訪問歯科衛生士講座 富山型セイダ式誤嚥性肺炎入院ゼロ — 簡単口腔ケア週2回法 —

講師

歯科衛生士事務所ピュアとやま 代表
精田 紀代美 氏

アシスタント

歯科衛生士事務所ピュアきょうと 代表
大塚 純子 氏

誤嚥性肺炎ゼロ達成を目的とした効果的な口腔ケアの技法をお伝えいたします。
基礎知識(誤嚥性肺炎をゼロにする簡単口腔ケア週2回法)、口腔の知識・健康な口腔を知る・歯周病菌・舌・入れ歯・粘膜など、この講座は、一般社団法人 全国オーラルヘルスケアエコプロ協会の口腔ケアマイスター初級に該当する内容になっています。

■ 講師プロフィール



精田 紀代美 氏 歯科衛生士事務所ピュアとやま 代表

1970年 石川歯科衛生士専門学校卒業
1970年 伊藤歯科医院(金沢市)勤務
1972年 富山県富山保健所勤務(～1993年)
県内7カ所の保健所歯科保健事業に従事
1993年 富山県厚生部健康課勤務(～2001年)
2001年 8020(はちまるにいます)プロ企画設立
2003年 歯とお口をキレイにするお店 Teeth Ai(ティースアイ) 開店
2006年 厚生労働大臣表彰
2007年 歯科衛生士さんの口腔ケア専科 Teeth Ai(ティースアイ) 移転
2008年 事業所名を「歯科衛生士事務所ピュアとやま」へ改名
2009年 オーラルキャリアアカデミージャパン開校
2010年 株式会社 Teeth Ai(ティースアイ) 設立
2011年 一般社団法人 全国オーラルヘルスケアエコプロ協会 設立

(社)富山県歯科衛生士会会長(2004年～2010年)
一般社団法人 全国オーラルヘルスケアエコプロ協会 理事長
大阪大学大学院 人間科学研究科 前迫研究室 研究援員

厚生労働大臣表彰(2006年)

主な著書 「Teeth 愛 Book(歯の健康イラスト読本)」
「歯科保健イラスト・カット集(No.1～No.3)」(共著)
「口腔ケア 歯科衛生士の役割を問う」(共著)

同時開催の認定訪問歯科コーディネーター講座と認定訪問歯科衛生士講座の参加には、
予めお申込みと別途受講料のお支払いが必要です。

出展企業一覧

会場内案内図(4ページ)の出展ブース番号順になります

出展企業	出展商品	商品概要
1. 有限会社岩田陽商会 TEL 0299-90-4561 茨城県鹿嶋市林444-8	携帯型 一般椅子用ヘッドレスト 携帯型 車椅子用ヘッドレス 携帯型 LEDライト 携帯型 ヘッドレスト/ライト	訪問歯科医療のための携帯型の 安頭台・LEDライト
2. 株式会社ゼンリンデータコム TEL 03-6860-7412 東京都港区港南品川インターシティC棟 6階	いつでもNAVI 動態管理サービス	患者宅の視覚化、車両の位置管理など
3. 日本アイ・エス・ケイ株式会社 TEL 029-869-2001 茨城県つくば市寺具1395-1	「かれん」シリーズ	ポータブルユニット
4. 有限会社ウエイブレングス TEL 03-5439-4919 東京都港区三田3-7-16 5F	小型レザーepic、ペリオウェイブ等	訪問歯科に最適なレーザーを展示
5. 株式会社桐山・エンタープライズ TEL 058-215-1145 岐阜県岐阜市司町22	医療用スクラブ	医療用スクラブ
6. メディア株式会社 TEL 03-6891-7110 東京都文京区本郷3-26-6 NRBG本郷三丁目ビル6F	Etak Oral Care24 義歯防菌スプレー、 歯ブラシ防菌スプレー 訪問歯科ナビWith You 電子カルテシステムWith・Visual Max	バイオフィilmを作らせない 新しいコンセプトの義歯洗浄剤
7. 株式会社エントラスト TEL 022-726-5655 宮城県仙台市青葉区国分町1-8-14	デンタルCMS	歯科用ホームページ
8. 横浜金属商事株式会社 TEL 022-226-7704 宮城県仙台市太白区秋保町長袋字上原10-1	ダストボックス、歯科リサイクル金属	歯科に係わるリサイクル金属とサービス
9. 株式会社VIPグローバル TEL 06-6304-9515 大阪府大阪市淀川区西中島5丁目7-17	コスモスウェーブ	血行促進用管理医療器具
10. 株式会社USEN TEL 03-6823-7907 東京都港区北青山3-1-2	デンタル・コンシェルジュ	歯科医院向けアポイントツール
11. 三井住友トラストクラブ株式会社 TEL 03-6871-6931 東京都中央区晴海1-8-10 トリトンスクエアX棟35階	ダイナースクラブカード	クレジットカードの紹介
12. ソフトバンク・ペイメント・サービス株式会社 TEL 03-6889-2196 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル25F	クレジットカード決済端末	お手持ちのスマートフォンタブレットを利用して クレジットカードの決済のご利用が可能

出展企業	出展商品	商品概要
13. 株式会社トクヤマデンタル TEL 03-3835-7202 東京都台東区台東1-38-5 茂商ビル4F	ソフプライナータフ 他	シリコン系軟質リライニング材 他
14. 株式会社シケン TEL 03-3879-5725 東京都足立区千住1-11-2 カーニープレイス千住ビル4F	歯科技工物、入れ歯の除菌機器など	歯科技工物、入れ歯の除菌機器など
15. 生化学工業株式会社 TEL 03-5220-8955 東京都千代田区丸の内1-6-1	口腔ケア製品「洗口液絹水スプレー」	「ヒアルロン酸」を配合した新しい口腔ケア用洗口液
16. 日本歯科薬品株式会社 TEL 083-222-2221 山口県下関市西入江町2-5	お口を洗うジェル	要介護高齢者向け口腔ケア用ジェル
17. 株式会社シエン社 TEL 03-3816-7818 東京都文京区後楽1-1-10	歯学書籍等	訪問歯科関係の書籍を中心に幅広いラインナップ
18. 玉川衛材株式会社 TEL 03-3861-2031 東京都千代田区岩本町2-2-6 玉川ビル	ケアハート口腔専科シリーズ 口腔ケア用品	スポンジブラシ、万能ブラシ、ウェットシート、 保湿ジェル、保湿スプレー、 入れ歯保管ケース、入れ歯洗浄ブラシ
19. クロスフィールド株式会社 TEL 03-5625-3306 東京都墨田区江東橋1-3-6	TePe、ガムチロックス、 ドライデント 他	オーラルケアグッズ
20. 一般社団法人 日本訪問歯科協会 TEL 0120-299-505 東京都千代田区神田西福田町4 ユニゾ神田西福田町ビル8F	書籍・DVD等	訪問歯科診療に関する各種教材・セミナー等
21. 株式会社デジタルクリエイト TEL 0120-469-505 東京都千代田区神田西福田町4 ユニゾ神田西福田町ビル8F	口腔ケアチャンネル 等	訪問歯科診療サポート
22. 株式会社ビーブランド・メディコ-デンタル TEL 03-3295-6926 東京都千代田区神田錦町1-14 立花日英ビル5F	サホライド液歯科用38% 歯科用 TDゼット・ゼリー オルテクサー口腔用軟膏0.1%	歯科用医薬品を中心に出展
23. 株式会社モルテン TEL 03-3625-8521 東京都墨田区横川5-5-7	ハミングッド	スポンジブラシ
24. ザイコア・インターナショナル・インク TEL 03-6457-8379 東京都新宿区新宿6-7-22-458	フェイシャルバンド、オーラルバイト オーラルワイダー ピンキーネオ ピンキーサクシヨンスワブ	口腔ケア

〈実 行 委 員〉学 会 長

野坂 洋一郎 岩手医科大学名誉教授 つくば歯科衛生専門学校 校長

実行委員長

守口 憲三 一般社団法人 日本訪問歯科協会 理事長 守口歯科クリニック 院長

実 行 委 員

近藤 公一郎 一般社団法人 日本訪問歯科協会 北日本ブロック長 近藤歯科医院 院長

清水 政紀 一般社団法人 日本訪問歯科協会 関東ブロック長 井澤歯科医院 院長

桐山 立志 一般社団法人 日本訪問歯科協会 中部ブロック長 医療法人桐華会 桐山歯科医院 理事長

西村 有祐 一般社団法人 日本訪問歯科協会 関西ブロック長 医療法人祐愛会西村歯科 理事長

二木 由峰 一般社団法人 日本訪問歯科協会 中国ブロック長 医療法人社団峰良会 理事長

樋口 泰史 一般社団法人 日本訪問歯科協会 四国ブロック長 ひぐち歯科医院 院長

青山 修 一般社団法人 日本訪問歯科協会 九州ブロック長 医療法人社団 秀歌会 青山歯科医院 理事長

木川 仁志 一般社団法人 日本訪問歯科協会 監事 キカワ歯科医院 院長

〈運 営〉 一般社団法人 日本訪問歯科協会 事務局



一般社団法人
日本訪問歯科協会

事務局

〒101-0037 東京都千代田区神田西福田町4 ユニゾ神田西福田町ビル8F TEL 0120-299-505

第16回 日本訪問歯科医学会

ミールラウンドから口腔リハビリテーションまで
— 世界に誇る訪問歯科診療 —

©2016



一般社団法人

日本訪問歯科協会